

12月17日からの大雪への対応について

1 気象状況

- 18日から19日にかけて、日本の上空に強い寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となった。
- 北日本から西日本の日本海側では、福島県や山形県、新潟県を中心に大雪となった。福島県会津や山形県では19日にかけての24時間降雪量が100センチを超えて、昨冬までの1位の値を超えたところがあった。また、発達した雪雲が流れ込んだ福島県会津や新潟県では一時的に降雪が強まったため「顕著な大雪に関する気象情報」で一層の警戒を呼びかけた。
- このほか、四国地方や九州では山地を中心に大雪となったほか、平野部でも降雪や積雪となった。

2 国土交通省の対応

- 非常体制：北陸地整
- 警戒体制：本省、気象庁、北陸信越運輸
- 注意体制：国土地理院、東北運輸、中国運輸
- 北陸、近畿、中国、四国、九州では、各地域において道路利用者への呼びかけを実施
- 国土交通省特定災害対策本部会議（12/20）
- ホットライン構築状況：新潟県の4市とホットラインを構築（柏崎市、長岡市、小千谷市、魚沼市）
- TEC-FORCE等の派遣【3人派遣中】（12/23）
 - ・リエゾン：1県 1市へ 3人を派遣中（新潟県1、柏崎市2）
 - ・現地支援：派遣終了
 - 新潟県内で、北陸地整が柏崎市・長岡市・小千谷市等と連携し滞留車両ドライバールー等への支援活動を実施（完了）。
 - 関東地整より除雪作業のため新潟県内へ応急対策班を派遣（完了）。

3 国土交通省関連情報

- 道路の通行止め等（12/23 6:00時点）
 - 高速道路：大雪による通行止めなし
 - 有料道路：大雪による通行止めなし
 - 直轄国道：大雪による通行止めなし
 - 補助国道：大雪による通行止め 7県7路線8区間
 - 国道263号（旧道）（佐賀県佐賀市～福岡県福岡市）
 - 国道291号（新潟県長岡市）
 - 国道347号（山形県尾花沢市母袋～宮城県境）
 - 国道389号（長崎県雲仙市）
 - 国道401号（福島県会津美里町）

国道496号（福岡県みやこ町野峠）
国道496号（大分県中津市山国町槻木）
国道500号（福岡県添田町～みやこ町）

○都道府県道：大雪による通行止め 5県33区間

秋田県 1区間
山形県 5区間
新潟県 19区間
石川県 6区間
福岡県 2区間

○その他

国土交通省・高速会社による広域迂回の呼びかけ（報道発表、SNS等を活用）

■鉄道の運行状況（12/22 08:00時点）※12月22日からの大雪のとりまとめに記載

○運転を見合わせている路線：3事業者7路線

○今後、運転を見合わせる予定の路線：0事業者0路線

■航空関係の状況

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

17日～20日 欠航便147便（JAL53便、ANA48便、その他46便）

■自動車関係の状況（12/23 5:30時点）

○バスの運休状況

- ・高速バス：0事業者 0路線 運休
0事業者 0路線 一部運休
- ・路線バス：4事業者 7路線 運休（北海道中央バス(株)等）
3事業者 6路線 一部運休（新潟交通観光バス(株)等）
- ・宅配事業者：大手5社において一部地域で集配遅延等

■港湾関係の状況（12/23 6:00時点）

○新潟港東港区コンテナターミナル

12/19～12/21 降雪により荷役を中断。除雪作業を実施。

12/21 荷役を再開し、待機中のコンテナ船が出港。コンテナ船の沖待ちの解消。

12/22 港湾機能が復旧し、コンテナ船の運航スケジュールが回復中。

■海事関係の状況（12/22 6:30時点）※12月22日からの大雪のとりまとめに記載

○4事業者4航路において運休又は一部運休中

■下水道関係の情報（12/23 6:30時点）

○新潟県佐渡市：下水処理場2箇所が停電（1箇所復旧済み、残る1箇所は非常用発電設備により機能確保済み）、マンホールポンプ42基が停電（26基復

旧済み、残る 16 基は可搬式発電機により機能確保済み)。

■河川、海岸、砂防、都市、物流、観光、海保関係の状況
被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461